

# 未来を開く

長井市立長井北中学校

No21 令和6年9月20日

## 文武両道でがんばる北中生 文化面でも大きな成果が！

2学期に入り、既に1か月が過ぎました。1年生のツールド長井等の地域学習、2年生の修学旅行、3年生の職場体験と各学年の行事に取り組み、確かな学びと成長を得ることができました。詳細は各学年だより等でご覧いただけたかと思います。

今、北中は、9月28日(土)、29日(日)に控えた地区新人大会に向けた動きと、10月9日(水)に控えた運動会に向けた動きに並行して取り組んでいます。そのような中ですが、文化面での活躍が見られます。

### 少年の主張大会

9月2日(月)、飯豊中学校を会場に、「長井地区(長井警察署管内:長井市、白鷹町、飯豊町)少年の主張大会」が開催されました。出場生徒及び演題は次のとおりです。

- |    |          |    |                |
|----|----------|----|----------------|
| 3年 | 亀井 清那 さん | 演題 | 「心の中にうまれるつながり」 |
| 3年 | 横山 紙美 さん | 演題 | 「美しい『紙』のように」   |
| 3年 | 児玉 果穂 さん | 演題 | 「夢を追いかけて」      |

大会を前に壮行弁論ということで、全校朝会で3人の主張を聞く機会を設けました。演題に込めたそれぞれの思い、堂々と物怖じせず発表す

る姿は大変すばらしいものでした。全校生もその姿から学ぶことがたくさんあったと思います。上位大会への出場権を得ることはできませんでしたが、大会に挑戦しようとするチャレンジ精神、準備や練習に取り組んできた努力に大きな拍手を送りたいと思います。

【本番前の壮行弁論から】



### 英語弁論大会

9月9日(月)、長井市民文化会館を会場に、「西置賜地区英語弁論大会」が開催されました。北中からは、Recitation(暗唱)の部に、2年今間 怜来さん、2年 飯澤 琴葉 さんが出場しました。

2年生ながら、今間 怜来さんが2位、飯澤 琴葉さんが5位入賞を果たしました。

【本番前の壮行弁論から】

2人とも練習の成果を出し切り、満足のいく弁論を行えたこと、またチャレンジしてみたいこと等の報告がありました。

大会に挑戦しようとするチャレンジ精神、練習を積み重ねてきた努力に大きな拍手を送りたいと思います。



## 山形県こども絵画展

こどもたちの豊かな創造性を伸ばそうと、昭和34年に始まり、今年で66回目を迎えた「山形県こども絵画展」で、北中から3名の入選がありました。作品は県内を巡回し、長井展は9月25日(水)～9月30日(月)に行われ、長井市民文化会館で展示されます。是非、足をお運びいただき、鑑賞いただければと思います。

### <入選作品>

奨励賞 「ねこもどきがいっぱい」 3年 小笠原彩青 さん  
入 選 「みんなこの地で生きている」 3年 青木 伶奈 さん  
入 選 「感情」 2年 熱海 優和 さん

## 新しいALTの紹介

新しいALT (Assistant Language Teacher: 外国語指導助手) が、北中にお出でになりました。ライアン先生です。本物の英語を私達に指導して下さるとともに、給食や行事でも交流を通して学びます。どうぞよろしく願いいたします。



(名前) バリー ライアン フィリップ  
(出身) アメリカ カリフォルニア州  
(インタビュー)  
・日本は初めて  
・好きなことは、家族と過ごすこと、ゲーム(スマブラ)、ハイキング(自然探検)  
・日本で行ってみたいところは、札幌、奈良、沖縄  
・プロ野球チーム楽天を知っている。  
・いいALTになりたい。

## 実りの秋！ 授業研究会で北中生も先生もがんばっています

9月18日(水)、第2回校内授業研究会を行いました。授業研究会は、よりよい授業のあり方について教職員が研修するもので、北中では今年度3回行う予定です。

学校で一番大切なことは、勉強です。生きる力の一つである「生涯に渡って学び続ける力」を養うために、また、生徒一人一人に確実に学力を付けるために、どのような授業が適切か、北中教職員で協議するとともに、山形県教育局置賜教育事務所、長井市教育委員会から先生方をお招きし、ご指導いただきました。

今回は1年2組の理科(指導者:高橋 知華 先生)と3年2組の道徳(指導者:長谷部 明子 先生)の授業をとおして、研修を行いました。1年2組の理科は、2つの水溶液の温度を下げた時に、再結晶するものについて、グラフを用いてその理由を考察する授業でした。生徒達は、既習の知識やグラフを用いながら、精一杯考え、伝え合っていました。3年2組の授業は、礼儀の意義を理解し、主体的に時と場に応じた適切な言動や行動をとることの大切さを考える授業でした。生徒達は、役割演技や話し合いをとおしながら、考えを深めていました。講師としてお招きした先生方からは、北中生が前向きに授業に取り組む姿、精一杯考え、高め合おうとしている姿などのお褒めの言葉をいただきました。私達教職員も生徒達に伝えられる授業づくりに更に努めていきます。

